

【僕のお耳は先輩のおもちゃ～生徒会長の脅迫責め責め耳ほじり編～】

キャラクター：湊灯 泷(みなとあかり さえ) 17～18歳くらい

高校三年生、生徒会長、凛としていてクールで高身長、よくある記号的な生徒会長そのもの、自分に自信があり、異性同性問わず憧れの的であると自覚している。

実はかなりの年下好きで耳かき好きで耳フェチ。

D Sで支配欲が強く、頭も切れるので相手を喜ばせるのがうまい。

自身の好みにドンピシャな後輩一年(主人公)の事が以前から気になっていたが、今回、主人公の弱みを握り本性を現した。

【あらすじ】

新しく生徒会に加わった新一年生の主人公は、生徒会長の湊灯 泷から生徒会定例会議後の会議室の片づけを言いつけられる。

泷が職員室に用事があると言つて会議室を出てゆくと、一人きりになった主人公は、出来心から憧れの泷の鞄を物色してしまう…

背後から忍び寄る泷に現場を押さえられた主人公は、慌てて謝罪する。

呆れる泷だったが、主人公の手に自分の耳かきが握られているのを認めると様子が一変、どこか楽しそうに主人公をからかい、ある提案を持ち出した…

「なら…君のお耳は今から私のおもちゃだ…そう、耳だ…そのかわいいお耳には私の憂さ晴らしの道具になってもらう…いいな？」

【導入パート】①～③

①両耳、通常距離

(会議室にて。会議が終わり、役員達に挨拶)

では、今週の生徒会定例会議は以上。 皆、ごくろうだったな、解散。

ああ、さよなら、気を付けて帰宅してくれ。 さよなら、はい、さよなら。

(主人公と二人きり)

ふう…さてと、ああ君！

私は職員室に報告書を持っていくから、すまないが先に片づけをしておいてくれ。
うむ、よろしく。

やや右耳、近距離

(後ろから忍び寄り、ポンと肩を叩く感じで)

…………捕まえた

それは君の鞄じゃないだろう？ 私のだ。 何をしているんだ？

両耳、通常距離

(ジト目で呆れて言う感じ)

ふーん…一人になった隙に私の鞄をあさって…何か探し物か？ やれやれ…

それで、使えそうなものはあったか？

(主人公の手にある耳かきを見て少し以外そうに)

それ、私の愛用の耳かきじゃないか。

そんなもの持ち出して、どうするつもりだったんだ？

ひょっとして、それを自分のお耳に突っ込もうとしていたのか？

おとなしそうな顔して、こんな変態趣味があったとはな…

(ジト目でなるほどねえ…という感じで少し笑って)

確か君は最近生徒会に入会したばかりの新一年生だったな…

フーン…女子の鞄を勝手に漁って…耳かきを勝手に使おうとする…耳かき好きの変態…

私の耳かき棒が犯される所だった…

②両耳、通常距離

(縮こまっている主人公に静かに言い聞かせる様に、どこか意地悪そうに)

入学早々女子の鞄を…まして生徒会長である私の鞄をあさって、
厳重注意、指導ともなれば、親御さんにも連絡がいくし…
たちまちのうちに噂が広まって…

そうなれば君はもう学校にいられなくなってしまうな？

(演技っぽくわざとらしく)

あ～恥ずかしい～、これから3年間、
皆に陰で変態と罵られて過ごさなければならないなんて～…

(慌てる主人公を見て楽しそうに)

クスクスクスつ 必死に懇願して…そんなに許してほしいか？

(壁ドンの掛け声、ぐっと近づいて)

ならっ…！

両耳、近距離

(壁ドンで圧迫して本性を現わす)

君のお耳は今から私のおもちゃだ…そう、耳だ…
そのかわいいお耳には私の憂さ晴らしの道具になってもらう…いいな？

私が望むとき、私の気がすむまでイジメさせること…

私の言う事には絶対服従…反抗は許さん…

まあ悪くない話だろう？ 知っているんだぞ？

会議中も、廊下ですれ違う時も、君はいつも私のことをジロジロと見ているだろう？
私が気になるか？

(主人公の告白にきょとんとして)

…始めて見た時から、憧れの先輩…？ フフ、それは光栄だな♪

③右耳、超近距離囁き声、 内吸気と耳ふ～

(近くで話されて緊張力チカチカになってる主人公をさらにいじめる耳ふ～)

…はー…ふう～♡(3秒)

クス♡ ビクッとしたぞ…君のお耳、相當なよわよわ…ん？

(耳の中を覗き込む。汚れを見つけて嬉しそう)

これは、中々…ん～？

かなり汚れが溜まっているようだな…これはいい…

早速君の望み通りに私のマイ耳かきで耳掃除してやろうじゃないか…

両耳、通常距離

(主人公の手を引いて隣の部屋へ、優しく)

隣の生徒会室にソファがあったな…クス♡ おいで、そこでしてやろう。

安心しろ、鍵は私が持ってる。

(隣の部屋にて、ソファに腰かけて)

よいしょっと…さ、膝枕してやろう。私の太ももに頭を載せて、お耳を私の方に向ける。

【耳かきパート左右同様】-----

《右耳かき》④～⑪

④右耳、通常距離

(緊張してる主人公を見て、ワクワクしてる)

フフフ、緊張しているのか？ 体がカチカチじゃないか。

右耳、近距離

(耳元でぞくぞくさせる話し方。主人公の反応が良くて嬉しそう)

お耳も、真っ赤っか♡

つー、つーつー…アハハっ爪の先で耳の淵をなぞられて…ぞくぞくするか？

いいぞ♡ 君はホントに敏感なんだな♡

右耳、通常距離

(落ち着いて)

耳かきを始める前に、まずはウェットティッシュで、お耳を軽く拭いていくぞ…

ん…ん、んしょ…ひんやりとして、気持ちいいか？

おおそうか、それはよかった。 よし、と…

それじゃ、いよいよ君のお待ちかね、私のマイ耳かきでかきかきしていくぞ？

(主人公が何だかんだ受け入れ態勢だとわかって楽しそうに)

クスッ♡ おいおい、君のお耳穴、耳かき棒を入れようしたら少し広がったぞ？

怯えた表情を浮かべているくせに、体はしっかり私の耳かきを受け入れる態勢じゃないか。君…どうやら本当に耳かきが好きみたいだな

右耳、近距離

(耳かき開始、擬音の声は抑え気味で)

いつも私の耳穴の中に入れてる耳かき棒が、今から君の薄汚いお耳穴にゆっくりずっぽりと入っていくぞ～♡

まずは、お耳穴の深い所から…ん…ん、あ…ん…かき、かき…かき、かき…

かきかきかきかき、か一き、か一き…か一き、かき…

⑤右耳、近距離

(責め責め。擬音ゆつくり目)

どうだ？ こうして耳元で擬音を囁かれると、
どんな風にお耳をほじられているかわかるだろう？ 気持ちいか？

クスクス♡ いい返事だ♡ そら、まだまだあるぞ？

…ん、こしょ、こしょ…こしょこしょ…こしょ、こしょ、こしょ、こしょ…
こちょこちょこちょこちょ♡ こ一ちょこちょ♡

(主人公が求め出したのを見て内心嬉しそう。擬音ゆつくり目)

ん？ かきかきがいいのか？ わがままな奴め♡ いいぞ♡

…かきかき、かきかき…かき、かき、かきかき…か一き、か一き♡

浅いところの、薄汚れた耳垢を…かきかきかきほじって、綺麗にしていくぞ♡

ん…ん、んん…あ…フフ…そら…ん…

ぴくぴくと動いて、気持ちいいのか？ 速くするぞ？

(高速耳かき。擬音高速で)

フフ、フフフ♡ どうした？ そらそらそらそら♡ こしょこしょこしょこしょこしょ♡
かきかきかきかき♡ かきかきかきかきかきかきかき♡

右耳、超近距離囁き声

(よわよわ主人公に軽く呆れながら諫めるように)

おいおいどうした？ そんな軟弱な事では、私のオモチャは勤まらないぞ？

右耳、通常距離

(耳かき終わり、一息つく)

よし、浅めのお掃除は完了した…

⑥右耳、超近距離囁き声 (耳穴を覗き込んで、分析)

次は…ん～？ ふうむ…奥へ行く前に、耳壁に沢山こびりついているな…

右耳、通常距離

耳かき棒をうまく使って、お耳壁に張り付いた薄汚れ耳垢を、ペリペリ剥がしていくぞ♡

右耳、近距離

(耳垢剥がし。危ないので慎重そうに。擬音ゆっくり目)

入れるぞ？ ゆっくりと、お耳壁に沿わせて…耳垢を、浮かせて剥がす…

くいっ、くいっ♡ ペリペリペリペリ～♡ アハハっ♪ ビクビクっとしたぞ？

少しは我慢できないのか？ 全く…想像以上の軟弱よわよわお耳穴だな♪

ペリペリ、ペリペリ…ん…ん、あ…いいぞ…

右耳、通常距離

剥がした耳垢を…ピンセットで引きずり出して行くぞ♡

右耳、近距離

(主人公が動かないようにじっと耐えているので褒める。擬音ゆっくり目)

金属の塊が…君のお耳に…入っていくぞ～…フフ、我慢出来て偉いぞ♡

ん、つまんで…ふちっ、ふちっ♡

剥がした…耳垢を…引っ張って…ペリペリペリ～…ふちっ♡

次々ちぎり取って行くぞ♪ ん、ふちっ ん、ふちっ♡

右耳、超近距離囁き声

(耳穴を覗き込んで満足そうに)

ん～…よし♪ これで君の軟弱で恥ずかしい耳壁が丸裸になったぞ♡

⑦右耳、通常距離

(恥ずかしがっている主人公をさらに恥ずかしがらせるようにいやらしい感じで)

いよいよ、奥だな♪ ほら、見ろ…いつも私の耳奥をかいしている匙だ…

この匙で、今から君の耳奥に溜まった醜い欲望の塊をほじほじしてやるぞ♡

右耳、超近距離囁き声

して欲しかったんだろう？

右耳、通常距離

それじゃ、刺し込んでいくぞ？ 気持ちよくっても、動くなよ？

返事は？ よし♡

右耳、近距離

(奥耳かき。わざとビクつかせようと意地悪く焦らし、反応に笑う)

そ～～～…アハハっ！

お耳穴の周りを、焦らし焦らしくくるくると触られて、耐え切れずビクンっとしたな♡

ダメじゃないか動いたら…ん？ 早く入れてください？ んー…どうしようかな～

(主人公の懇願と表情に思いがけずキュンと来て興奮)

ああ// なんて切なそうな顔をするんだ// わかったわかった…入れるぞ？

そ～～っと♡

(優しい口調で。擬音ゆっくり曰)

ほら、ほら…あ、クス♡ ん、ん…ほじ、ほじ…ほじ、ほじ…ん、あ…

ゆっくり、ゆっくり…優しく、優しく…お、見えた♡

ん、ん…コリ、コリコリコリっと…取れた♡

まだあるぞ…ん…ほじ、ほじ…ほおじ、ほおじ…

ほら、ちゃんと感じているか？

いつも私の穴の奥の気持ちい所をかいしている耳かき棒のさじが、

君のよわよわお耳穴の奥の一番情けないところをかきかきしているぞ？

…っは♡ おやおや、お耳が真っ赤になったぞ♪

嬉しいのか？ 憧れの先輩と間接耳かきが出来て。

⑧右耳、超近距離囁き声

(高速奥耳かき。危険なので念押し)

…絶対にビクビクするんじやないぞ？

右耳、近距離

(どこか楽しそう。「我慢しろ」は徐々に速くなる感じで。擬音高速で)

あつ、あつ、あつ♡ コラ！ ビクンビクンするな！

我慢しろ、我慢しろ我慢しろ我慢我慢我慢♡

ほじほじほじほじ、ほじほじほじほじ、ほじほじほじほじほじほじほじ♡

(もうダメ～という主人公に無慈悲に)

ダメーだっ 君の意思など関係ない、やめて欲しくても、やめないからな♡

持ち主はオモチャの言う事などいちいち気にしない。

右耳、超近距離囁き声、■内吸気と耳ふ～

(どんな具合～から近づいて)

さて、どんな具合かな～？ ん～？ おお～…耳垢が取れてすっきりしたじゃないか、よしよし♡

(耳穴を覗き込んでねつとりとした口調で)

ん～…ん～？ ほお～…ん～…

(ねつとり羞恥言葉責め)

なあ、どんな気分だ？

憧れの先輩に自分の最低な趣味を知られて好き放題ほじられた上に、
恥ずかしくて情けないよわよわお耳穴の中を奥の隅々まで覗かれる気分は？

クスクスッ♡ はー…ふう～～～♡(5秒)

⑨右耳、近距離

(いじめてるつもりが主人公から求めてきたのでテンション↑)

君の穴の中…私の吐息で満たされて、赤くなってるのがわかるぞ？
もっとふーふー、してやろうか？ え？ さっきより長く？

ハハッ！ ついに本性を表したな、この…

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふ～

(変・態♡はぐつと近づいて囁く感じ。ふつ！は優しく長い耳ふーの後の不意打ち)

変・態♡ はー…ふう～～～♡(7秒) …ふつ！(1秒) クスクスっ♡

右耳、通常距離

さて、次は…これだ…この綿棒で、残った細かいカスをこすり取っていこう。

ほら、見てみろ…君のお耳穴に残った薄汚いカスがはっきりとわかる黒綿棒だ♪
私がいつも使っているやつだぞ♡

右耳、近距離

(優しく綿棒、擬音ゆっくり目)

まずは浅めの所から…ん…ん、ん…どうだ？

柔らかい綿棒で、マッサージも同時にしていくぞ♡

お耳穴の淵を…ゆっくりゆっくり、ぐーるぐーる、そーろそーろ♡

ん、しょ…こし、こし…こし、こし…少しだけ…中に滑り込ませて…
すり、すり…すり、すり♡

右耳、通常距離

(わざとらしく残念がってバカにする)

あーあ…浅めを少しこすっただけなのに、
もうこんなに綿棒が汚れてしまったじゃないか…

(主人公の反応にちょっとびっくりして注意する)

綿棒を取り替えて…奥まで突っ込んで…ん、ん…あ、ビクッとするなっ！
いくら綿棒が柔らかいといっても、あまりビクビクしていては危ないぞ？

⑩右耳、通常距離

(主人公の反抗にピクピク、でも内心ちょっと楽しい)

何？先輩の耳掃除が気持ちよすぎるのが悪い？

はーん…その持ち主に対する反抗的な物言い…とんだ生意気なオモチャだ…

右耳、超近距離囁き声

(一瞬目がマジになる)

一体自分が誰の持ち物なのか…

その生意気でカワイイお耳穴に、たっぷりとお仕置きしてわからせてやろう♡

右耳、近距離

(ゆっくり綿棒。擬音ゆっくり目)

そら、そら♡

ほれほれ、お耳穴の一番奥の弱い所を…ぐりぐり♡

ぐーり、ぐーり…ぐーり、ぐーり…クリクリクリクリクリ♥

(高速綿棒。擬音高速)

ずりりずりりずりり、こしこしこしこし♡

(…いいよ♡だけめっちゃ優しく)

ん？ すりすりがいいのか？ 君はどこまでも恥知らずで変態だな…いいよ

ずりずりずりずりずりずりずりずり ずりずりずりずりずりずりずりずり

右耳、超近距離囁き声、■内吸氣と耳ふ～

はー…あう～～♡(5秒) クスクス♡

はー…ふう～～♡(5秒)

(にっこり笑って満足そうに)

これで、もう生意気は言えなくなったな、従順なオモチャの完成だ♡

⑪右耳、通常距離

(一通りプレイが終わって一旦落ち着く、フラットな話し方。んー…うんのみ近くで)

んー…うん、お耳の中も綺麗になったな♡

では、梵天で、ふわふわの仕上げといこうか、イジメてばかりというのもかわいそうだ♡

右耳、近距離

(梵天。擬音ゆっくり目)

いくぞ？ さわ、さわ…お耳の周りも…つーわ、そーわ…

中に滑り込ませて…すば、すば…しゅっぽ、しゅっぽ♡

(高速梵天。擬音高速)

しゅぼしゅぼしゅぼしゅぼ♡ しゅぼしゅぼしゅぼしゅぼ♡ アハハっすまんすまん♪

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふ～

はー…ふう～♡(3秒) はー…ふう～～♡(5秒) …ふっ！(1秒)

右耳、通常距離

(右耳終了。満足げ)

ふうっ、さて、こちら側は完了だ♪ 反対をするぞ、こちらを向いてくれ。

《左耳かき》⑫～⑯

⑫左耳、通常距離

(主人公の頭の動きでくすぐったがる。反抗的な台詞に半笑いでキレ気味)

んっ♡ コラっそんなにぐりぐりと動くな！ くすぐったいじゃないか…

何？ 先輩だって僕のお耳ぐりぐりしたじやないですか…だとお？

(すぐさま冷静になり一息ついて平常心。擬音ゆっくり目)

どうやらまだわかつていないうだな…コホン

とにかく…こちらもまずは、ウェットティッシュで、お耳をふきふき…
しゅっ、しゅっ…ふきふき♡

左耳、超近距離囁き声

(耳穴を覗き込んで)

んー…こちらもいっぱい溜まってる♡ 私のマイ耳かきでぜーんぶ抜き出してやろう♡

左耳、近距離

(耳かき開始。擬音ゆっくり目)

さて、それではこちらも、まずは浅めの所から…

ん、ん…ん…こしょ、こしょ…こしょ、こしょ…かきかきかきかき♡
気持ちいいか？ フフ、しっかり綺麗にしないとな…

かき、かき…かきかき…か一き、か一き…
こっち側も…こしょ、こしょ、こしょ、こしょ♡

(高速耳かき開始。擬音高速)

速くするぞ？ こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょ♡
かきかきかきかきかきかきかきかき♡

(予想通りの主人公の反応が見られて)

やはり君は高速かきかきが弱点のようだな♪ 全身ガクガクじゃないか、フフフ♡

⑯左耳、通常距離

よし、次は耳垢剥がした…こちらも先程同様に、
君の恥ずかしいお耳壁を丸裸にしてやるからな？

左耳、近距離

(耳垢剥がし開始。擬音ゆっくり目。責め責めだが危険なので慎重そうに)
いくぞ～…ん、ん、くい、くいっ…ンフフ♡

ほおら、見えてしまうぞ♡ ぺりぺりぺり～…じっくり見てやるぞ♡

剥がして…ぺりぺりぺり…あ、ここも…ぺりぺり、べりりり～っと♡

ピンセットで引っ張り出していくぞ♡

(同じく慎重そうに。擬音さらにゆっくり目)

この、金属の塊を…お耳穴に、突っ込んで…すすす～♡

偉いじゃないか、さっきはビクビクつとしていたのに、
君のような変態マゾ耳穴でも、学習はできるものなんだな♪

つまんで…ん、あ…・・・ぶちっ、ぶちっと♡

引っ張って…ぶちっ…ぶちぶちっ ぺりり…ぶちっ♡

左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(わかってて意地悪に聞く)

…もう奥が丸見えだぞ？ ほじほじして欲しいか？

憧れの先輩に、恥ずかしいお耳奥ほじほじされて、穴の中全部見られたいか？

む、なんだその反抗的な目は？ はー…ふう～♡(3秒)

左耳、通常距離

(主人公が耳ふーにビクッとしたのに笑い、煽る)

アハハハっ♪

さんざんビクビクと反応して、私の匂いまでたっぷり堪能している癖に、その状態では全然説得力がないぞ？

⑯左耳、通常距離

(お腹の匂いを嗅いでいたのがバレて焦る主人公)

ん？ 気づいていないと思ったのか？

君、顔をこちらに向けてからずーっと鼻息が荒いぞ？

(わざとらしい脅し、焦って謝る主人公に優しく返す)

私のそこ、いい匂いか？ クスクス♡ 本当にどうしようもない変態だな♪
やはり学級会議で取り上げるべきか…

冗談だ…好きなだけ嗅いでいいから、じつとしてろよ♡

左耳、近距離

(耳奥かき開始。擬音ゆっくり目、慎重そうに)

それじゃ、お耳奥ほじほじ…そ～～っと…

ん、ん…あ、動くな♡ ん、ん…しょ、ほっ…あっあっあっ♡ 取れそ…あつ♡ 取れた♡
まだまだほじっていくぞ♡

ほーじ、ほーじ…コリコリコリコリ♡ ほじ、ほじ、ほじ、ほじ♡

(高速耳奥。擬音高速)

速くするぞ？ 耐えて見せろ変態♡

ほじほじほじほじほじほじほじ♡ ほじほじほじほじほじほじほじ♡
ほじほじほじほじほじほじほじ♡ クスクスっ♡

左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふ～

(耳穴を覗き込んで満足げ)

んー…よし、綺麗になった♡ よわよわなお耳奥までくっきりと見えるぞ♡
はー…ふう～～～♡(7秒)

左耳、近距離

(耳ふーで強くなった主人公の鼻息に思わず反応)

あんつ♡ 鼻息が荒くなったぞ♡

これから綿棒責めだというのに、大丈夫か？ クスクス♡

⑯左耳、近距離

(綿棒開始。擬音ゆっくり目)

まずは、お耳穴の入り口からだ…くーるくーると、淵をなぞって…

少し中に入れて…こし、こし、こーし、こーし♡ こしゅ、こしゅ…すりすりすりっと♡

(呆れつつも嬉しそうに)

おいおい、ビクビクが止まらないじゃないか、
今から奥をこすって欲しくてウズウズしてるのか？

左耳、超近距離囁き声

(優しく)

もう少し、我慢しろ…後で嫌というほどお耳奥ずりずりしてやるからな？

左耳、近距離

(奥綿棒開始。擬音ゆっくり)

ん、こし、こし…奥に…ゆっくりと…滑り込ませて…ぐり、ぐり…ぐーり、ぐーり♡

一番奥の…よわよわを…ぐりぐりぐりぐり♡ こしこしこしこし♡ フフ、気持ちいいか？

(子供をあやすように)

とろんとして、気持ちい気持ちいなー♡

ん？ どうした？ くすぐったいからやめてください？

(優しさ一転、冷酷な感じで)

君は自分の立場を今一つ理解していないみたいだから…さっきよりも厳しくしてやる。

(高速綿棒開始。擬音高速。楽しそうに責め責め)

そらそらそら、どうした？ ごめんなさい？ 許して？

ダメっ♡ 君がわかるまで許さないぞ♡

ずりずりずりずり、こしこしこしこし、ずりずりずりずり、こしこしこしこし♡
こしこしこしこしこしこしこし♡

先輩もうダメ？ アハ♡ どうなっちゃうのかな～？

⑯左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふ～
はー…ふう～～♡(5秒) はー…ふう～～♡(5秒) はー…ふう～～～♡(7秒)

(綿棒中の漏れる声)

ん、んん…あ、あ、あ…ハハ…んう…ん…

左耳、通常距離

(一通り終わり、素に戻ってフラットな話し方)

おーい、生きてるか～？ ハハハ。

溜まってた耳垢もすっきりして、すっかりふにゃふにゃになってしまったな♪

(君のよわよわ～から近距離まで近づいてくる&妖艶に)

これでわかったか？ 君のよわよわマゾお耳穴は絶対に私には逆らえない…

左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

抵抗するだけ無駄だと…はー…ふう～～♡(5秒) はー…ふう～～♡(5秒) …ふつ！(1秒)

左耳、近距離

(梵天開始。擬音ゆっくり目)

それじゃ、最後は梵天で、ふわふわしてやろう…

ふわ、ふわ…さわ、さわ…火照ったお耳を、優しく、マッサージ…フフ♡
中に入れて…お耳壁も…しゅぼしゅぼしゅぼ♡

(高速梵天の反応の良さに嬉しそう)

行くぞ？ クッ、ククク…まだまだ元気じゃないか♡ ビクンっと跳ねたぞ♡

これは、まだまだ弄り甲斐があるな…クスクスつ♡

さ、終わったぞ…すっきりしたか？

【お耳穴用ゴムブラシで責め責めパート】

《ゴムブラシ右耳》⑯～⑰

⑯両耳、通常距離

(帰ろうとする主人公を引き留める)

さて、耳かきは終わったが…うん？ どうした？

まさか、帰るつもりじゃないだろうな？

おいおい、まだ時間があるじゃないか♪

(まだ何かあるんですか？という主人公に対しさも当然かの様に)

当然だ、君はオモチャなんだから、持ち主の気が済むまで付き合うのが義務だぞ？

さ、こっちへおいで…もう一度膝枕してやろう♡

右耳、通常距離

(主人公が従順で嬉しそう)

いい子だ♡ 何をされるのか知りたいか？ ククク♡

(ゴムブラシを取り出すが見た目を怖がる主人公に慌てる)

こ一れ一だ、じゃーん♡ っておいおい！ 逃げようとするんじゃない！

見た目は拷問器具だが、そんな物騒なものじゃないぞ！？

(既にワクワクしている)

っ…フフ これは…お耳用ゴムブラシだ♡

ほら、よく見るとわかるだろう？ 先端のとげとげは全部ゴム製なんだ、な？

それで何をする気ですか…だって？ …フフ♡

右耳、超近距離囁き声

(妖艶な雰囲気で主人公にわからせる)

わかっているだろう？

このいがいがのとげとげを…君のちっちゃくて可愛い変態敏感マゾお耳穴に突っ込んで、ぐりぐりじゅこじゅこするんだよ♡

みっともなく体をビクビクさせて、もっと私を楽しませてくれ♡

⑯右耳、近距離

(ゴムブラシ開始。擬音ゆっくり目)

入れるぞ？ ぞろろろ～…む、案外反応が薄いな…ん？

(マグロかと思いきや我慢して震えているとわかり嬉しそう。じゅぶぶぶつ！は勢い良く)

あ♡ プルプル震えてる♡ 我慢してるんだな♡

では、遠慮なく…奥まで…じゅぶぶぶつ！

(自分から出させたのにわざとらしく)

あーあー…みっともなく声が出てるじゃないか…

耳掃除で無防備になった敏感が耳壁を、ゴムブラシの毛で次々に撫で搔かれて、思わず漏らしちゃったのか？

右耳、超近距離囁き声

それなら…もっと漏らさせてやろう♡

右耳、近距離

(ぼそぼそと喋る感じで。擬音ゆっくり目)

くるくると、ブラシを回転させながら…奥に突っ込んだり…

引き抜いたり…しゅーろ、しゅーろ…

ぞーぼ、ぞーぼ…じゅろろろろ～♡ じゅぶぶぶぶ～♡ クスクス♡

奥で回転させて…ずるるるる～、ぞろろろろろ～♡

(主人公の反応が良くて大興奮で煽る)

凄い凄い！ ビクンビクンって…ああ、堪らないぞ、その表情♡

可愛い声が漏れているじゃないか…部屋の前を誰かが通りかかったら聞かれてしまうかも知れないぞ？ あ～恥ずかしい♡ クスクス♡

(慌てる主人公にやれやれといった感じで。擬音さらにゆっくり目)

わかったわかった、冗談だ♪

少しゆっくりとやっていこうか…

ゆっくり、ゆっくり…くる、くる、くる♡ そろへり、そろへり…くーる、くる♡

⑯右耳、通常距離

(情けなくてやれやれしようがない奴だという感じで)

全然ダメじゃないか、せっかくゆっくりしてやっているのにビクビクと…はあ…

少しは刺激に強くならないと、大事な時に恥ずかしいぞ？

右耳、近距離

(擬音ひとつ前と同じくさらにゆっくり目)

そーろ、そーろ…くる、くる、くる…ぞろろ～…ぞろろ～～～♡

そらそら、どんどん速くなっていくぞ？

(擬音速め)

じゅこじゅこじゅこじゅこ、じゅこじゅこじゅこじゅこ♡

ぞこぞこぞこぞこ、じょぼじょぼじょぼじょぼ♡

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふ～

(擬音高速)

ずこずこずこずこずこずこずこずこ♡ ずこずこずこずこずこずこずこずこずこずこ♡

はー…ふう～～～♡(7秒)

お顔もお耳もまっ赤っ赤♡ 息もはあはあして…気持ちよかつたか？

でも、まだ終わりじゃないぞ♡ ここからが本番だ♡

右耳、通常距離

じゃーん、お耳用ぬるぬるローション～♡

これを、ブラシに…たっぷりと…ん♡

(ぬるぬるのブラシを見てちょっと引いてる感じで)

うわ～…ほら見ろ、ぬるぬるになってしまった♡

こんなものを入れられてしまったら…君、死んでしまうんじゃない？

②右耳、通常距離

(主人公の突っ込みにきょとんとして)

え？生徒会長がそんなもの学校に持ってきてたら問題だ…？

(独り言のようにつぶやく。チラは主人公が残念がるのをわかっててニヤついて言う)

ふうむ、確かに言われてみれば…

生徒会長である私がこんなものを持ち込んでいると知られたら、風紀を乱しかねないな…これは…使うのをやめておくか…チラ

フフフ…残念そうな顔をして…口では真面目ぶっているが…

右耳、近距離

(耳穴を覗き、やっぱり♡といったしたり顔で)

どれどれ…ほ～ら♡ 君のお耳穴が、入れて欲しそうにかっぽり広がってる♡

そんな欲しそうなお耳穴を見せられては、入れてやらないわけにはいかないな♡

右耳、超近距離囁き声

トロトロのじゅこじゅこを君のよわよわマゾ耳穴にねじこんでやろう♡

右耳、近距離

(エッチな感じの責めで悶える主人公を見て内心ドキドキしてる。擬音ゆっくり目)

ほーら…入っていくぞ～♡

クフフ♡ 口を抑えて…また声が漏れちゃいそうなのか？

じゅる、じゅる…ぬちゅぬちゅ♡ じょこじょこ♡ じゅろ、じゅろ、じゅろ、じゅろ♡

(うあ～はちょっと引いた感じで。主人公の反抗(フリ)に嬉しそう)

引き抜くぞ…うあ～ローションが糸を引いて…いやらしいお耳穴だな♡

先輩のせい？ 人のせいにするとは感心しないな、罰として、奥までたっぷりかきまわしてやろう♡

(擬音ゆっくり目)

奥を…ん、んん…ぐりゅ、ぐりゅ…あ、ん…じゅろじゅろっと…かきまわして…

じゅっこ、じゅっこ…じゅこじゅこじゅこじゅこ♡

②右耳、超近距離囁き声、■内吸気と耳ふ～

(優しく、目を細めて言う感じで)

我慢しなくていいぞ？ 君の恥ずかしい声、私に聞かせて♡

(擬音高速)

じゅこじゅこじゅこじゅこじゅこじゅこじゅこじゅこじゅこ
つふつふつふつふ、つふつふうふつふ♡

ほお～ら、まだまだ♡

にゅくにゅくにゅくにゅく、ぬふぬふぬふぬふ、じゅふじゅふじゅふじゅふ、
にゅふにゅふにゅふにゅふにゅふにゅふにゅふにゅふにゅふ♡

はー…ふう～～～♡(7秒)

ローションで濡れたお耳壁、ひんやりする？

右耳、通常距離

(素に戻って)

綿棒で、ローションをふき取って仕上げだ。

右耳、近距離

(綿棒開始。呆れた様子で)

ん、ん…ん？ ああ、これも気持ちいいのか？ 全く、節操がないな。

右耳、超近距離囁き声、■内吸気と耳ふ～

ふ～♡(3秒)

ほら、反対側もするぞ、こちらを向け♡

とろとろじゅこじゅこで、今度こそわからせてやろう♡

《ゴムブラシ左耳》②②～②⑤

②②左耳、通常距離

(頭の移動で一瞬くすぐったがる)

んっ♡ フフフ、もうまともに物も考えられないような顔じゃないか♪

ほら、大好きな先輩のお腹だぞ？ 匂いは嗅がなくていいのか？

(興奮して荒くなる主人公の鼻息に反応、熱がるが嬉しそう)

んはっ// くくくっ♡ 鼻息、あつ…フフ、がつつきすぎだぞ♡

左耳、近距離

(ブラシ開始。身構える主人公に優しく言い聞かせる)

まずは、ローションをつけずに、そのままで…

ん、大人しくしていろ、最初は優しくしてやるから…

(擬音ゆっくり目。優しく甘やかす)

ぞりぞりぞりぞり、ぞりぞりぞりぞり♥ クス♥ いい反応だ♥

こっちもして欲しくて、ムズムズしていたんだろう？ いっぱいしてやるからな♡
いい子、いい子♡ じゅこじゅこじゅこじゅこ♡

奥でくるくるしてほしいか？ ん♡ 素直でよろしい♡
くーる、くーる…くる、くる、くる、くる♡

そ～っと引き抜いて…そろろろろ～♥ ゆっくり差し込む…すふふふふ～♥

ん、優しく、優しく…あ、ん…ん…

左耳、超近距離囁き声、 内吸氣と耳ふ～

(速ブラシ開始。擬音速め)

刺激に慣れてきたか？ それじゃ、速くしていくぞ？

じゅぶじゅぶじゅぶじゅぶ、じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ
ずこずこずこずこずこずこずこずこずこ

はー…ふう～～～♡(7秒)

②左耳、近距離

(少し困った様子で呆れる)

むう…お腹のあたりが何だか湿っぽいな…

君、いくら私が許可したからって鼻息が荒すぎるんじゃないかな？

(キリっとした口調で)

本来なら、そこらの男子に私の匂いを嗅がせるなんて言語道断だが…

左耳、超近距離囁き声

(優しく)

君は私のオモチャだからな…特別だぞ♡

左耳、通常距離

では、ローションを…さて、こちらも…トロトロじゅこじゅこで、
お耳奥をぬちょぬちょにしていくぞ♡

左耳、近距離

(ローションブラシ開始。予想通りのビクビク反応に嬉しそう)

いれるぞ～♡

クフフ♡ やっぱり、これにはどうしても反応してしまうようだな？

(わざと優しい女の子口調。擬音ゆっくり目)

ねえ、気持ちいい？ どんなふうにちゅこちゅこして欲しいの？
ゆっくり優しくがいいの？

じゅーこ、じゅーこ♡ じゅこ、じゅこ、じゅこ♡ ぬちゅぬちゅ、ぬーちゅ、ぬーちゅ♡
気持ちよさそうだね♡ にやけてるよ？

ん、ん…ん、ん、あ…ん…ん…

(先輩口調に戻る。しつと速ブラシ開始)

んー？ どうしたのかな～？ 速い？ 先輩ゆっくり？

そんな事言って、体は嬉しそうにビクビク震えているじゃないか…

②4 左耳、超近距離囁き声

(限界の主人公を素知らぬ顔で追い詰める)

ボクもう…？ んー？ どうなっちやうのかな～？

左耳、近距離

(擬音速め)

じゅふじゅふじゅふじゅふ、じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ

(高速ブラシやりながら、目を細めて尋問)

ところで、私の鞄を漁っていた事への正式な謝罪を聞いていなかったな…

ん？ ごめんなさい？ ほお～…そのおざなりな謝罪、
ただやめて欲しくて適当に返しているだけじゃないのか？

(語気が徐々に荒くなる)

なあ？ そうだろう？ 正直に言つたらどうなんだ？ んん~？

ほら、どうした？ 反省しているのか？ 鮎漁りが趣味の変態よわよわマゾ後輩！

先輩、めんなさいって言え、言え、言え言え言え！

(主人公の反応を見て自身も熱くなっている)

あつ♡ あつ♡ あつ♡ ビクビクつビクビクつって…♡

(ヒートアップ：責め責めで射精でもさせるかの如く)

ほら、僕のお耳は先輩のおもちゃですって言う！」

恥ずかしい声漏らして認める、認知しろ！

認知しろ認知しろ認知しろ！ほら、ほらほらほらあ！

㉕左耳、通常距離

(主人公が認めたのを聞いて笑う)

クッ、クスクスクスつ♡

よしよし、いい子だ♡

左耳、超近距離囁き声、■内キス音

(優しく)

ちゃんと言えて、偉いぞ♡ チュツ♡(1秒)

左耳、近距離

(綿棒開始。落ち着いた感じで)

さて、綿棒でふき取って仕上げといこう…ん…

左耳、超近距離囁き声、 内吸気と耳ふ～

はー…ふう～～♡(5秒)

よし、君も反省したところで、お終いだ♡

【耳ふーと耳キス耳舐め責め責め告白パート】

②6両耳、通常距離

(露骨に心残りがありげに、我慢できなくなつて思わず主人公を呼び止め押し倒す)

あ、ああ…これで、終わりだ…さ、さよなら…もうあんなことするんぢやないぞ？

…待てっ！…ツ！ん、来い！

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふーとキス音

(主人公に覆いかぶさる様な体勢)

何するんですかって？…黙れ、先輩の命令に従え…こうさせろ♡

はー…ふう～～♡(5秒)

本当に…可愛いお耳…ん、チュツ♡(1秒)

私が…ただいじわるで君のお耳をオモチャにしたと思うか？
ここまでされても、わからないのか？

(恥じらいつつもぎこちなく告白)

君が私を見ていた様に、私も…き、君の事…ずっと見ていたんだぞ？
生徒会に、入会したときからな…

反則的なんだ…君の可愛さは…ん、チュツ♡(1秒) チュツ♡(1秒)

(困惑する主人公を静止してむさぼりキス)

うるひやいっ(うるさいっ)、むチュツ♡(1秒)

ひみが(君が)チュツ♡(1秒)…悪いんら(だ) チュツ♡(1秒)

わらひを(私を)…んチュパッ♡(1秒) 誘惑、するはら(するから)…
はあむつチュッパつ♡(3秒)

ん、ちゅっちゅっちゅっちゅつ♡(3秒) はあむっちゅうううううつづぱつ♡(5秒)

可愛い耳たぶも…はむつ♡ かふかふつ♡ はむはむ、チュツ♡(10秒)

右耳、近距離

(顔が赤くなっている主人公を見て主導権獲得)

フフ…憧れの先輩にこんな事されて、どんな気分だ？

お耳…さっきとは比べ物にならないくらい真っ赤だぞ？

⑦右耳、超近距離囁き声、■内吸気と耳ふーとキス音、■内耳舐め

散々いじめてしまったからな…帰ってからお耳が痛くならないように…
私の舌で優しくマッサージしてやろう♡

れーろっ、れーろっ♡(7秒) ゆっくりと…お耳穴の淵を…舌先でなぞって…
れ~え~…え~~~ろえ~~~れろ…え~~~(60秒)

(舌で耳穴を塞いで密閉→離す音)

れ~~ペこつ♡(3秒) ペこつペこつペこつ♡(5秒) 舌で蓋されるの気持ちいか?
ペこつペこつペこつ、ペ~~~…ペこつ♡(60秒)

(高速レロレロ、俗に言うイギリー舐め。辛い様でしたら適度に区切ってください)

れろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろ♡(60秒)

速いの、好きだな♡

れろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろれろ♡(60秒)

はー…ふつふつふつふつふつ♡(3秒) フフ♡ チュツ♡(1秒)

右耳、近距離

最後は、私の舌を君の変態よわよわマゾお耳穴の、
恥ずかしくて情けない奥にねじ込んでやる♡

右耳、超近距離囁き声、■内耳舐め

(耳奥舐め、女豹の目つきで)

覚悟しろ…はあむつ…れろお、ぐりゅりゅりゅりゅ♡(20秒)

こちやこちや、ぐりょぐりょ(20秒)

ぐりゅりゅりゅりゅりゅ、ぐちょぐちょ、ごりゅっ(40秒)

ごりゅっ♡ ぐぐぐぐ~~…ふはっ// (40秒) この味…癖になってしまいそうだ…

右耳、超近距離囁き声、■内吸気と耳ふー、■内耳舐め

(耳奥レロレロ)

奥を、舌先でレロレロするぞ?

あー…こちやこちやこちやこちやこちやこちやこちやこちやこちや♡(40秒)

ンフフ♡ あー…れろれろれろれろれろれろれろれろれろ♡(40秒)

はー…ふう~~♡(5秒) はー…ふう~~♡(5秒) はー…ふう~~~♡(7秒)

反対も、もちろんするよな? フフ、いいお返事♡ じゃあ…

**㉙左耳、超近距離囁き声、■内キス音、■内耳舐め
(主人公の首の向きを変えて左側へ)**

こっちのお耳も、まずはキスで癒してやろう…

ん、 チュツ♡(1秒) んつチュツ♡(1秒) んつチュツチュツチュツ♡(3秒)

(わかつて聞いてキス責め)

君はキスが好きなのか？ 私の唇がお耳に当たる度にビクッピクッてしているぞ？

んー…チュウっぽ♡(2秒) ちゅう～っぽ♡(2秒) チュツ♡(1秒) チュツ♡(1秒)

ん、 チュツチュツチュツチュツチュツチュツチュツチュツ♡(10秒)

はー…ふつふつふつふつふつふつふつふつふつふつふつふつふつふつ♡(10秒)

左耳、近距离

(にやりと笑って)

こっちのお耳穴も、しっかりとケアしないとな♡

左耳、超近距離囁き声、■内キス音、■内耳舐め

優しく、穴の入口を…れえ～～～…え～おえ～お…れえ～～～♡(30秒)

ぺろっ♡ お耳穴の淵を、舌でなぞって…れーろ、れーろ…(5秒)

緊張をリラックスさせていくぞ♡

れ～え～…え～～～ろえ～～～れろ…え～～…(60秒)

(舌で耳穴を塞いで密閉→離す音。その後高速レロレロ)

れ～～、え～～お…む、ペ～～…ペこつ♡(10秒)

舌で、蓋を…ペこつペこつペこつ、 ペ～～…ペこつ♡(60秒)

お耳舐めも、さつきみたいにぜーんぶ速くしてやるぞ♡

あー…れろれろれろれろれろれろれろれろれろれろ…(60秒) フフ♡

えー…れろれろれろれろれろれろれろれろれろれろ…(60秒)

はー…ふつふつふつふつふつ♡(2秒) フフ♡ チュツ♡(1秒)

**②左耳、超近距離囁き声、■内吸気と耳ふーとキス音、■内耳舐め
(耳奥舐め)**

奥もお…はーあ、るろっ、くにゅにゅつ、ぐりゅりゅりゅ～♡(30秒)

ぐろぐろぐろぐろ、こちやこちやこちや、ごりょっぐりゅろつ♡(40秒)

(耳奥レロレロ)

あー…ころころころころころころれられられられられられられら♡(40秒)

こちやこちやこちやこちやこちやこちやこちやころころころころころ♡(40秒)

はー…ふう～～♡(5秒) はー…ふう～～♡(5秒) はー…ふう～～～♡(7秒)

両耳、近距離

(エンディング)

ふう、堪能した♡

…あー、ひょっとして…やりすぎたか？ 大丈夫か？

あ、フフ♡ とろんとしているが、大丈夫そうだな♪

両耳、通常距離

(いつもの生徒会長に戻っている。何か言いたげな主人公)

すっかり遅くなってしまったな…もう帰らないと、流石に先生に怪しまれてしまうな…
む…なんだその顔は…何か言いたい事があるのか？

(主人公の思わぬ告白に大興奮、口には出さないが内心大喜び)

え、先輩のせいで、もう自分で耳かきできなくなっちゃった…？

あ、はは// ふおお～//

あ、当たり前だ！ 何しろ君のお耳は私のオモチャなんだからな！

(口は厳しいが嬉しそう)

また今度遊んでやるから、耳かきはその時に…は？ 明日？

お、オモチャの癖に、自分から要求するんじゃない！

まあでも、そんなに言うなら…

右耳、超近距離囁き声

(照れ顔で)

また明日、してやっても…い、いいぞ？

【Youtube用、その他】

両耳、超近距離囁き声 (YouTube用オープニング)

サークルでぶり♡

両耳、通常距離

(エンディング。作中とはがらりと変わって丁寧な生徒会長口調で)

お疲れさまでした。私の耳かきはいかがでしたか？

もしよろしかったら、チャンネル登録、してくださいね。

右耳、超近距離囁き声

(接近して耳元で本性囁き)

君はもう、私の物なんだからな？

右耳、近距離

耳かき中のつなぎ用息遣い(60秒)

※すー…はー…というつなぎ用の息遣いですが、適度に「あ、ん…ん…」といった声が漏れている感じでお願いします。